

Information of Kagamifuchi

2024. 5. 23

新潟市立鏡淵小学校

5月1日 全校朝会 校長講話より

4月を振り返って

新学期が始まって1か月が経ちます。4月、学校の中には皆さんの入学や進級をお祝いする「おめでとう」のメッセージや飾りがいっぱいありましたね。

鏡淵小学校には、県立がんセンターの中にある院内学級、「ひまわり学級」があります。「ひまわり学級」の友達はお医者さんのお話をよく聞いて病気の治療をし、学校の先生と勉強を頑張っています。4月には3名の1年生を迎えての入学式がありました。病院や学校の先生方、おうちの方々の「おめでとう」の思いがこもった、温かくてすてきな式でした。「ひまわり学級」については、また別のときに皆さんにお話をしたいと思っています。

先日の「わかば集会」での皆さんの姿もそうですが、学年が上がりお兄さん、お姉さんになった2～6年生と1年生と一緒に仲よく、楽しそうに過ごしている姿を見て、先生方も私もとても嬉しく思っています。

1年生の教室に貼っている絵の写真を撮ってきました。一人一人が自分の好きな色で、紙いっぱい元気よく描いていますね。「学校って楽しい！」という気持ちが伝わってきます。



私は3月まで市役所で仕事をしていて時々、鏡淵小の「ふっちーランド（ふれあいスクール）」の様子を見せてもらっていました。鏡淵小学校での活動を見に来ているときは毎回、「とってもいい学校だなあ」「子どもたちもみんな、すてきななあ」と感じていました。

最近、自分がそんなふう感じていた理由が分かってきました。私が見つけた理由を2つお話しします。

1つ目は、皆さんが自分の持ちものや、学校のものを大切にしているということです。

皆さんが登校して教室に行った後や下校した後、児童玄関の靴入れには靴がきちんと揃えられて入っています。「学校の顔」である玄関がきちんとしている、これはすばらしいことです。

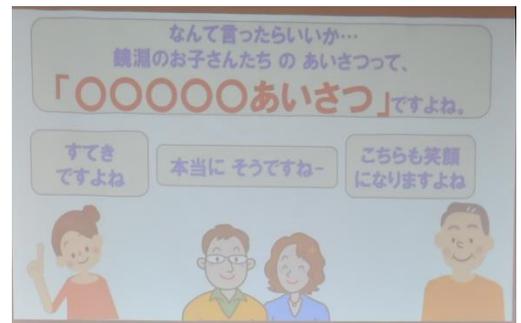


2つ目は、皆さんのあいさつです。玄関のホールに、各学級で考えた「あいさつのめあて」が貼ってあります。「優しい声」「嬉しい気持ちで」「元気に」「自分から」「相手とつながる」「笑顔で」「礼儀正しく心を込めて」など、その学年らしいキーワードがありますね。

地域の方々、見守り隊の方々も皆さんの気持ちのよいあいさつについて、たくさんお話をされています。2週間くらい前に学校に来られたお客さんが、皆さんとあいさつを交わした感想を次のように話してくださいました。

「校長室に来るまでの間に、大勢のお子さんたちが自分からあいさつをしてくれました」
 「笑顔で、進んで『こんにちは』と言ってくれる子が多くて、嬉しかったです」
 「あいさつの言い方や声も優しいんです。とってもいい学校ですね」
 「鏡淵のお子さんたちのあいさつって、『〇〇〇〇〇あいさつ』ですよ」
 「すてきですよ」「本当にそうですね」「こちらも笑顔になりますね」

『〇〇〇〇〇』の言葉を聞いて、私も「なるほど。そういう言葉もぴったりだなあ」と思いました。どんな言葉が入ると思いますか。普段のあいさつを思い出して考えてみましょう。



そのお客さんは、皆さんのあいさつを『やわらかな』という言い方で、誉めてくださっていました。「日本一のあいさつ」を目指している鏡淵小学校では、皆さんの笑顔と気持ちのよいあいさつの声がいっぱいです。これからもすてきなあいさつがい響き合う、すばらしい学校にしていきたいと思います。

